

キャリア教育の現状と 今後に向けて

長谷川明弘
東洋英和女学院大学
人間科学部人間科学科

2016年1月13日(水)15:00-16:00
合同教授会「授業改革セミナー」
主催:FD委員会

キャリア教育義務化

- 大学設置基準 第42条の2
- 大学は、当該大学及び学部等の教育上の目的に応じ、学生が卒業後自らの資質を向上させ、社会的及び職業的自立を図るために必要な能力を、教育課程の実施及び厚生補導を通じて培うことができるよう、大学内の組織間の有機的な連携を図り、適切な体制を整えるものとする。
- 大学設置基準に上記の条文が加味され、2011年(平成23)年4月1日から施行された。大学・短大におけるキャリア教育が義務化された根拠となっている。

学生の社会的および職業的自立能力を 養成するために大学に求められる教育

- A)小・中・高校までの知識偏重の教育からの転換が求められている
→大学では、学生がどんな力を獲得することが求められるか。
- 情報(知識)を取り込み、幅広い観点から思考を深めた上で課題を見出し、その解決のために適切な行動をとる力
- この能力を生涯にわたって(キャリアを通して)活用していく力
 - キャリアは職歴や経歴からみた人生の歩み・生涯のこと

学生の社会的および職業的自立能力を 養成するために大学に求められる教育

- B)各大学の中で教員や部署を有機的に連携させた教育体制の構築が求められている
- 連携をとる(or 可能な)部署および科目等
 - キャリア教育
 - (キャリア設計Ⅰ～Ⅲほかキャリア形成科目群)
 - キャリアセンターの就職対策講座
 - 学習サポートセンターの資格講座
 - 1年次のフレッシュマンセミナー
 - 2年次以降の各ゼミ(必修科目) など
- 今後は、キャリア教育という特定の科目だけでなく、開講科目すべてにキャリア教育の側面を組み入れるマイクロ・インサクション(micro insertion)が行われていくことになるであろう(米国や他大学の取り組みから)

キャリア教育の義務化以降、 大学・大学教員に求められるものが変化

- C)大学教員の置かれた環境が「教育」を求められている
- 進学率が高くなった中で大学教員は、「研究者」という時代は過ぎ去り、教育能力が重要視される時代となった
 しかし研究をないがしろにしたいわけではない
- 大学教員のファカルティディベロップメント(FD)が平成20年度(2008年4月)から義務化

本学のキャリア教育の全学必修は2010年度から
キャリア設計Ⅰ（5クラス編成：担当者5名は全て専門外）
2015年度科目担当教員：川崎、澁谷、坪内、町田(小)、長谷川(明)

全学的なキャリア教育体制づくりは2014年10月から

「キャリア設計(デザイン)ワーキンググループ」編成の意義を、基礎教育・キャリア教育委員会、キャリアセンター運営委員会として学長と学部長、事務部長へ伝えて理解を得た。

→個々の教員がキャリア設計を専門としていないことを前提として全学的に協力を求めてカリキュラム編成

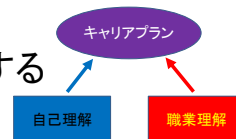
メンバー：町田(幸) 長谷川(明) 高橋 望月(克) 渡部
町田(小) 八田 高野沢(し) 川崎(陪席)

現在、キャリア設計Ⅱのシラバス案を作成中

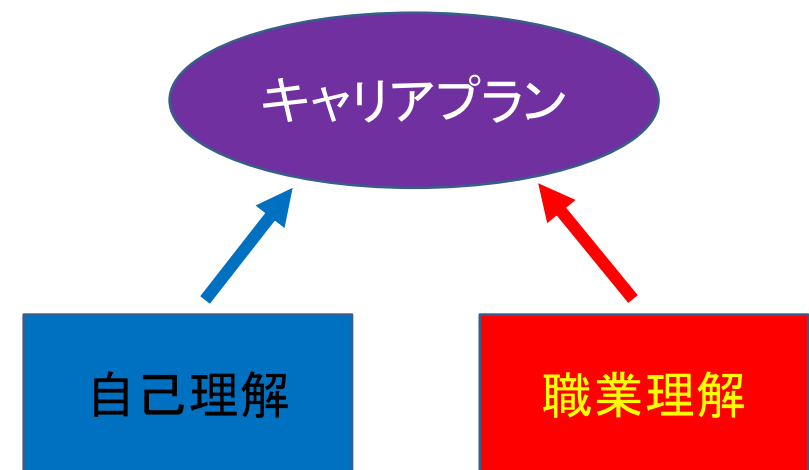
キャリア設計シラバス作成の哲学

- 汎用性のある内容
 - すべての教員が対応できるように内容を工夫
 - 属人的でなく属科目的(?)
- 有機的に内容を関連づけること
 - 「キャリア設計」の3要素を「骨格」とする
- 学内外の資源を活用すること
 - キャリアセンター、学習サポートセンター、卒業生、外部講師、教職員

「キャリア設計」の3要素



「キャリア設計」の3要素



キャリア設計Ⅱシラバス案

- 第1回 オリエンテーション
- 第2-5回 自分を知ろう(1)～(4)
- 第6-7回 どんな仕事があるのだろう(1)(2)
- 第8回 自分を知ろう(5)
- 第9-10回 社会が求める人材になりたい自分(1)(2)
- 第11-12回 インターンシップについて(1)(2)
- 第13-14回 キャリアプランを考えてみよう(1)(2)
- 第15回 まとめ

(注)第5,6,12回は外部講師

キャリア設計Ⅱカリキュラム案

- 第1回オリエンテーション
- 第2回自分を知ろう(1)
- 第3回自分を知ろう(2)
- 第4回自分を知ろう(3)
- 第5回自分を知ろう(4)(外部講師)
- 第6回どんな仕事があるのだろう(1)(外部講師)
- 第7回どんな仕事があるのだろう(2)
- 第8回自分を知ろう(8)
- 第9回社会が求める人材になりたい自分(1)
- 第10回社会が求める人材になりたい自分(2)
- 第11回～インターンシップについて(1)
- 第12回～インターンシップについて(2)(外部講師)
- 第13回キャリアプランを考えてみよう(1)
- 第14回キャリアプランを考えてみよう(2)
- 第15回まとめ

ご清聴ありがとうございました

- 全学的な協力・支援が「必要不可欠」です
- 次に「キャリア設計」を担当するのはあなたです
- 将来、ご担当科目に「キャリア教育」の内容を組み入れるように求められる時代が到来
(マイクロ・インサージョンを実施)